

**製品名: AHNK ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab06692**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:300, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	647kDa

## 抗原情報

遺伝子名	AHNAK
別名	PM227
遺伝子 ID	79026.0
SwissProt ID	Q09666
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 5720-5800

## 背景

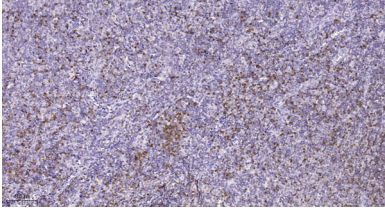
機能:神経細胞の分化に必要となる可能性がある。類似性:1つの PDZ (DHR) ドメインを含む。サブユニット:DYSF と相互作用する。相互作用は直接的かつ Ca(2+)非依存的である。機能:神経細胞の分化に必要となる可能性がある。類似性:1つの PDZ (DHR) ド

メインを含む。サブユニット:DYSF と相互作用する。相互作用は直接的かつ Ca(2+)非依存的である。

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。2、抗体を 1:200 に希釈した (4°で一晩)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。